

各企業等の社会貢献

やすらぎの場をきれいに

平田建設が遊水公園を清掃

環境美化へ熱心に作業



【帯広発】(株)平田建設(土幌、長谷川雅毅社長)は20

日、町内の遊水公園で清掃ボランティアに取り組んだ。町が主催する行事に協力したもので、同社からは役員約30人が参加。冬期に溜まったごみを隅々まで拾い集め、やすらぎの場として利用される同公園の環境美化に大きく貢献した。遊水公園は市街地に位置しており、子どもから大人まで多くの市民が利用する。町では、ひと冬の間、溜まったごみを一掃し、公園を快適に利用してもらおうと、毎年この時期に清掃活動を実施している。

同社では、2010年から参加し、作業が最も川の中の落ち葉やごみを回収した

も過酷な川の清掃を自発的に行っている。9回目となった今回も、川の中に入り、落ち葉や木の枝などを回収した。

本幡彰夫専務は「地域に根差した企業を目指しており、町民の方々とコミュニケーションを図る良い機会にもなっている」と活動の意義を説明。また、作業に参加した小林康雄町長は

「平田建設さんには会社を挙げて参加していただき、心から感謝したい。また、清掃活動により、遊水公園がまちのシンボルになれば」と話していた。